



羅針盤

3年次保護者向け
進路だより
平成28年8月17日
進路指導部

<就職版> 8～9月の活動

民間就職の求人が解禁され、現在までに十勝管内で約270件の求人票が高校に届いています。生徒は各教室で閲覧しています。夏休み中には、帯広での就活イベントに24名が参加したほか、校内で10日間実施した就職講習には、22名が連日登校して力を伸ばしました。 (文責：米家 直子)

求人票

昨年同時期と比べて、求人票の数は多く届いています。しかし、例年なら10月以降に求人する企業が、早く出している傾向が認められます。つまり、9月に大多数の企業が採用内定者を決めて募集を終了してしまうと、10月から応募できる求人の数が極端に少なくなり、倍率が高くなります。また、求人の種類も少なくなり、希望の職種を探すのが難しくなります。このことから、9月に応募する1社目がとても重要です。要点は次の2つです。

- ・ 求人の数も種類も多い9月にできるだけ1社目を受けましょう。
- ・ 10月に受ける2社目の選択肢が少ないので、1社目で採用されるための準備は全力ですること（企業研究、模擬面接、学科・作文対策、応募前見学）。

進路希望二次調査

8月17日に進路希望調査用紙を全員に配ります。提出〆切日は8月22日です。この調査が最終決定ではありませんが、企業の受付が間もなく始まります。お子様と保護者の意向を一致できるよう、よく話し合ってください。

民間企業の申込〆切は8/24

公務員は日程が重ならなければ複数を併願受験することができますが、民間企業は1社しか受けられず、合否がわかるまで次の企業は受けられません。この点が、高校新卒求人と一般向け求人の異なるところです。

9月中旬に1社目を受けるのであれば、8月24日（水）が就職申込書の〆切です（保護者自筆の署名・押印が必要です）。その後、校内推薦会議で審議され、推薦可能となったら、本人が書く履歴書と、高校が発行する調査書を企業に発送します。応募先を決めるにあたり、次の点をご理解ください。

- ・ 学校推薦が決まったら、その企業を必ず受験します。（簡単に断るものではありません。保護者が同意できない企業なら推薦を申し込まないでください）
- ・ 受験して採用が決まったら辞退できません。（企業と高校との信頼関係を損ねます。本気で働きたいと思える企業に応募してください）

※11月1日以降は、高校新卒者も2社応募できたり、一方を辞退できたりするルールになります。

